

令和元年度に助成した方へのアンケート調査まとめ

令和元年度に目黒区の新エネルギー・省エネルギー設備設置費助成制度を活用して、設備を導入した皆様にアンケート調査を実施しました。アンケートに協力していただいた皆様のご意見・ご感想をまとめましたので、これから設備の設置を考えている方に参考にしていただければ幸いです。

アンケート対象者：令和元年度に目黒区の新エネルギー・省エネルギー設備設置費助成を活用して設備を設置した方99名（助成設備 129件）

アンケート回答者：43名（回収率43.4%）

令和元年度助成対象設備：

太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム（通称：エネファーム）、家庭用蓄電システム、CO₂冷媒ヒートポンプ給湯器（通称：エコキュート）、HEMS（家庭用エネルギー管理システム）、マンション共用部LED照明、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）（以下、それぞれ「太陽光発電」、「エネファーム」、「蓄電池」、「エコキュート」、「HEMS」、「LED照明」「ZEH」という。）

1. 助成制度を活用した皆様のご意見・ご感想

太陽光発電設置者

- ・太陽光パネル＋蓄電機能は温暖化対策・災害対策等、効果は大きいように思う。
- ・最近では予想できない災害が頻発しており、電力供給がダウンした時でもなんとなく安心ではあるが、台風や竜巻などでパネルが吹き飛ばされやしないかと風の強い日はとても心配である。
- ・もともと南向きにほぼ片流れの大きな切妻屋根の家屋であったため、太陽光システムは早期に導入すべきだと考えていたが、もっと早くから設置すれば良かった。
- ・夏場の晴れた日の発電量は最大で4.0kwくらい。通常だと1.5kw平均だろうか。使用量記録のある直近4カ月では昨年比で76%、69%、84%、66%と推移しており、確実に省エネにつながっている。雨の日が多かった7月は84%（発電量）とパフォーマンスが上がらなかったが、平年並みの天候であれば2～3割減（電気使用量）は達成できると思う。

エネファーム設置者

- ・東日本大震災以来、省エネルギー、省資源に対する意識は確実に高まっている。
- ・災害時に備蓄電池が使えるのかもという期待があるのはうれしい。
- ・実際に電気が使えなくなった時にうまく利用できるかどうか心配である。
- ・エコウィルからエネファームに変更、エコウィルよりは静かである。
- ・エネファーム、床暖房の使用により冬期は快適に過ごせるようになった。電気の使用量も可視化できるようになり意識が高まった。
- ・ガスの使用も旧宅よりも増加していても、ガス・電気合算の全体の料金は減っている。LEDの設置も関係していると思う。

- 今回の建替えにあたり省エネ設備を導入したいと思い、エネファームを設置した。その際に導入インセンティブになったのは補助制度であった。
- こうした環境保全貢献ができるものの高価格の設備の導入を検討する際に行政からの助成金は決断の大きな要素になるので、今後も継続されることを要望する。
- 助成を受けた設備（エネファーム）は電気使用量の節減をもたらしてくれたが、ガス使用量は増大した。しかし、設備導入2年目以降の電気・ガス使用量（2020年4月以降）は前年比増大傾向となっている。コロナによる影響かもしれないが、状況を注視している。電気もガスも使用量が減少するような設備の実現が待たれる。

蓄電池設置者

- 災害時に備えて安心感が増えた効果が一番に感じている。
- いざという時に蓄電池が間に合うと思い購入した。
- 運転管理への手間がかからないので良かった。エネルギーの使用量がリアルタイムにリモコンで見える化されていて、省エネ意識が高まる。
- 災害時等の停電に安心できるので気持ち的に楽になった。それとともに、環境保全に貢献できると思うとうれしい。
- 売電している最中は安心して冷暖房が使えるようになった。売電もできるようになり、有事には冷蔵庫だけは守れるようになり安心している。ありがとうございます。
- 太陽光設置後10年を迎えると売電価格が大幅に下がる見通しと伺い、住宅用太陽光発電システム会社のおすすめで家庭用蓄電システムを導入した。少しでも電気利用の費用少なく済むように、又、それがひいては省エネのお役に少しでも役立つのではないかと考えから導入した。
- 災害時の停電を心配しなくてよいことが最大のメリットですが、省エネに貢献できることも設置の目的の一つである。助成を受け設備を設置したことで省エネルギーの意識が高まったように思う。また、災害時に活用できる点もよいと感じている。
- 取り付け時は、半信半疑だったが太陽が出ている時はだんだん楽しくなってきた。売電の事を考え、なんだか得した気がしてきた。
- 夏などエアコンを付けたままでも高くなり2世帯で住んでいるのだが、あまり電気代が気にならなくなった。そのかわりガスを止めた。
- 売電がなくなるという事でその分家で使用したほうが良いと思い、蓄電システムを購入した。これからどうなるか二酸化炭素削減に少しでも協力出来るか。今のところ、故障もなく安心している。
- 既設の太陽電池のパワーコンディショナーを蓄電システムに交換した。
- 今年は、3～6月と在宅勤務で自宅にいる時間が長かったため、電気・ガス共に多かったと思われる。
- 設置後、停電のケースがないので、蓄電池システム導入の最大のメリットを実感できていない。
- 太陽光買取制度終了に伴い、蓄電池システムを取り入れたが、あまり効果が認められないように思う。しかしながら、自然エネルギーの利用により、環境にも貢献出来ている事が何よりと考えている。
- 蓄電池を設置したのは2019年6月5日であるが、2020年7月15日まで東京電力の高額買取期間であったため、蓄電池を有効利用していなかった。7月16日以降、蓄電池を活用する

ことにより、東京電力の消費を抑えたいと思っている。

- 蓄電池がもっと大きければ、電気を自給自足できるところであったので、蓄電池への補助の拡充は有効であると考えます。
- 2010年に太陽光パネルを設置し、地球温暖化対策に少しでも貢献できると考えていたが、10年で売電料金が下がる為、発電量を蓄電して使用したいと考え購入したものの、蓄電容量が少ないためか思いの外、効果が感じられない。大容量の選択肢もあったが金額的にも見合わないため断念したが、残念な結果になってしまった。もう少し、蓄電システムの買入代金が下がると多くの人が使用したいと思う。

LED照明設置者

- 照明の更新と省エネ、電気代削減が同時にできた。
- 場所に合った適正照度にできた。
- 普段点灯しない非常灯の故障に気づかずにいたが、更新前の点検時に気づき更新できた。

2. アンケート調査のまとめ

太陽光発電について

電気使用量が減ったと感じている世帯（大きく減った、少し減ったを選択した方）は、回答世帯全体の66.7%でした。使用量データが提供された世帯（蓄電システムとセットでの設置）の電気使用量とガス使用量から算出したCO₂排出量は、平均37.8%※1の削減となりました。

また、回答世帯の22.2%が、新築時に設備を設置していました。設備を設置した理由として最も多かったのは、「自宅で発電でき、災害時等に利用できるから。」および「電気代等が節約できるから。」で、回答世帯の77.8%でした。次に多かった理由は、「太陽光発電等の新エネルギー・省エネルギー推進の必要性を感じたから。」で66.7%でした。

エネファームについて

電気使用量が減ったと感じている世帯（大きく減った、少し減ったを選択した方）は、回答世帯数全体の64.3%で、都市ガス使用量が増えた世帯（大きく増えた、少し増えたを選択した方）は、57.1%でした。使用量データが提供された世帯の電気使用量とガス使用量から算出したCO₂排出量は、差し引きで平均7.9%※1の削減となりました。

設備を設置した理由として最も多かったのは、「国・東京都・目黒区の助成金があったから。」で、回答世帯の71.4%でした。

蓄電池設置者について

電気使用量が減ったと感じている世帯（大きく減った、少し減ったを選択した方）は、回答世帯数全体の45.5%でした。家庭用蓄電システムを導入した世帯の電気使用量から算出したCO₂排

出量は、差し引きで平均 4.3%※1 の削減となりました。

設備を設置した理由として最も多かったのは、「地球温暖化対策になり、環境保全に貢献できるから。」および「自宅で発電でき、災害時等に利用できるから。」で、回答世帯の 72.7%でした。

HEMSについて

HEMS を設置した世帯では、新築時に導入した世帯が 66.7%でした。また、HEMS のみを導入した世帯はなく、他の新エネルギー・省エネルギー設備を同時期に設置していました。

LED照明について

共用部の照明を LED 照明に交換したマンションの、共用部分の電気使用量から算出した年間 CO2 排出量は平均 2.73t-CO2 の削減となり、削減率は平均 36.8%※1 となりました。電気使用量が減ったと感じているマンション（大きく減った、少し減ったを選択した方）は、回答数全体の 75.0%でした。

3. CO₂削減量とエネルギー消費量について

太陽光発電システム（蓄電システムとセット）を設置したことによる CO2 推定削減量は、6 か月間の 1 世帯あたりの平均 CO2 削減量 491.7kg に助成件数 16 件（蓄電システムとセット）を乗じ、算出した場合で、7.9t（年間 15.7t）となります。また、同様に、家庭用燃料電池システムが 10.8t（年間 21.6t）の削減、蓄電システム（単体）が 2.6t（年間 5.1t）の削減、マンション共用部 LED 照明が 15.0t（年間 30.1t）の削減となります。

結果、これらの削減効果を合計すると 36.3t（年間に想定して 72.6t）となります。この数値は、平成 29 年度の目黒区の家庭部門の二酸化炭素排出量 444 千 t の 0.016%にあたります。

熱量を表す単位 J（ジュール）に換算すると、エネルギー消費は合計 0.12TJ（年間に想定して 0.24TJ）の削減となります。この数値は、平成 29 年度の目黒区の家庭部門のエネルギー使用量 4.910TJ の 0.005%にあたります。

※電気・ガス使用量については、各家庭での使用状況や天候等の影響も受けるため、必ずしも今回の調査結果と同じ結果にはならないことをあらかじめご了承ください。

※1 新築時に設備を設置した世帯や世帯人数が変化した世帯、助成を受けた設備を設置した時期に他の新エネルギー・省エネルギー設備を設置した世帯については、設備設置の効果以外で電気・ガス使用量が大幅に変化する可能性があるため、削減量等の算出から除いています。

※2 アンケートの回答は 6 か月間の使用量のため、（ ）内の数値が年間の削減効果となります。

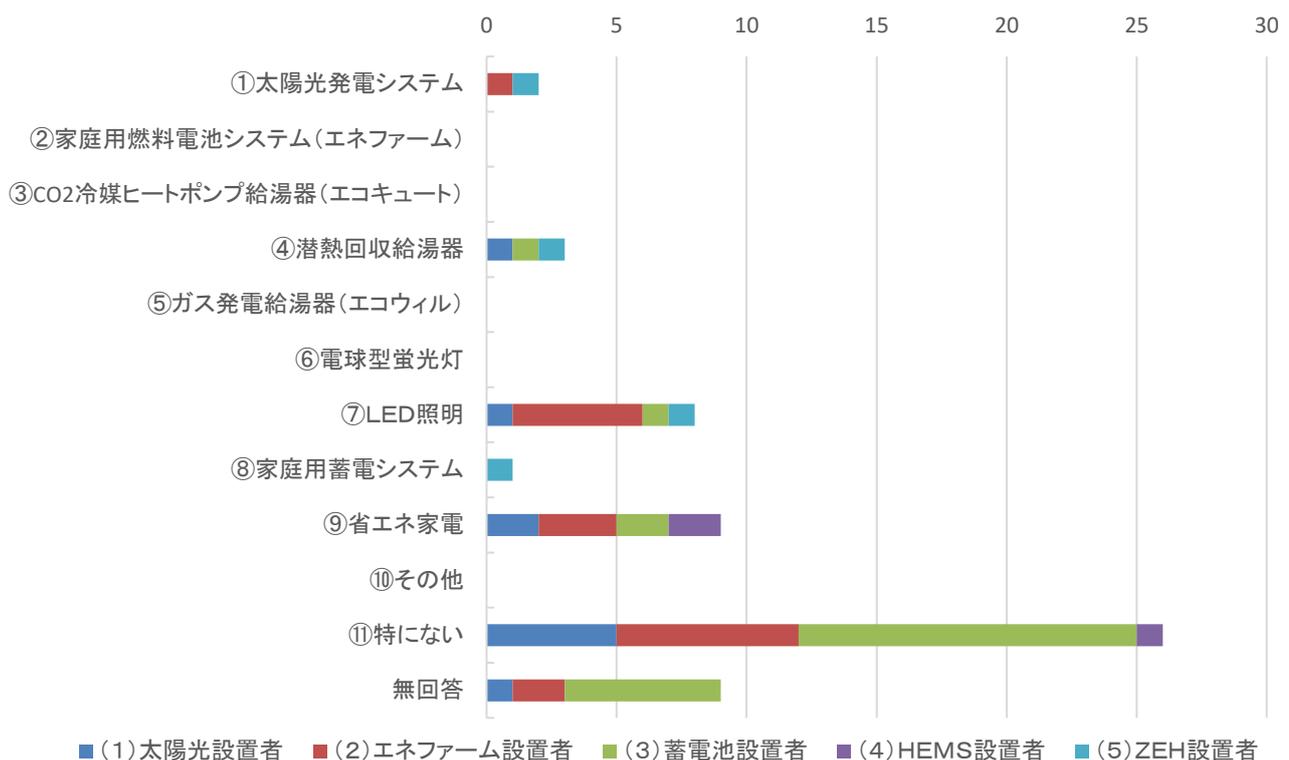
4. アンケートの設問と回答

Q1 助成を受けた設備と同時期に設置した「新エネルギー及び省エネルギー設備等」がありますか？
(複数回答可)

回答 番号	同時期に設置した「新エネルギー及び省 エネルギー設備等」	回答件数 (1) ※	回答件数 (2) ※	回答件数 (3) ※	回答件数 (4) ※	回答件数 (5) ※
①	太陽光発電システム	-	1件	0件	0件	1件
②	家庭用燃料電池システム (エネファーム)	0件	-	0件	0件	0件
③	CO ₂ 冷媒ヒートポンプ給湯器 (エコキュート)	0件	0件	0件	-	0件
④	潜熱回収型給湯器 (エコジョーズ)	1件	0件	1件	0件	1件
⑤	ガス発電給湯器 (エコウィル)	0件	0件	0件	0件	0件
⑥	電球型蛍光灯	0件	0件	0件	0件	0件
⑦	LED照明	1件	5件	1件	0件	1件
⑧	蓄電システム	0件	0件	-	0件	1件
⑨	省エネ家電	2件	3件	2件	2件	0件
⑩	その他	0件	0件	0件	0件	0件
⑪	特にない	5件	7件	13件	1件	0件
	無回答	1件	2件	6件	0件	0件

※ (1) 太陽光発電設置者 (2) エネファーム設置者 (3) 蓄電池設置者 (4) HEMS 設置者
(5) ZEH設置者

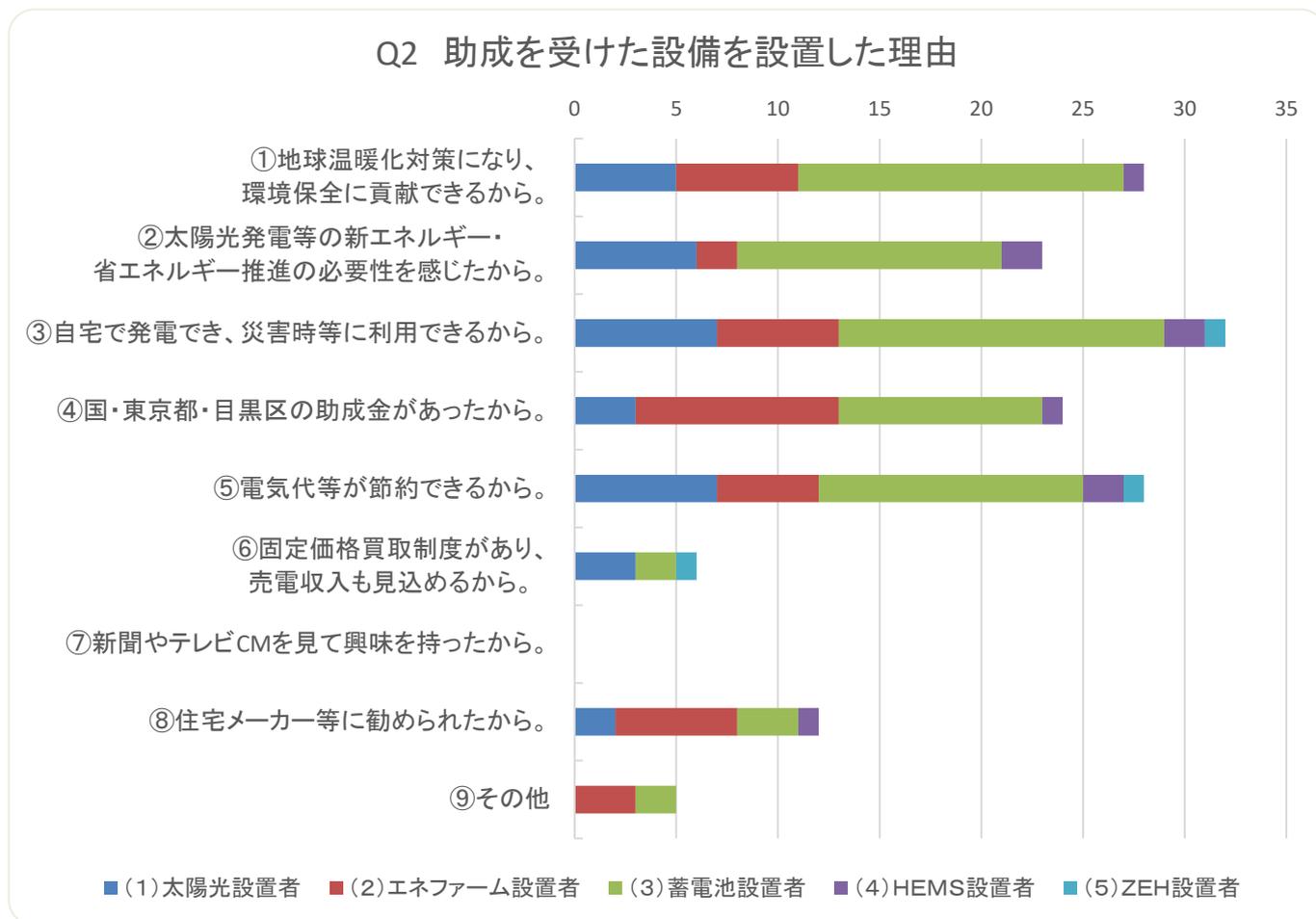
Q1 助成を受けた設備と同時期に設置した設備



Q2 助成を受けた設備を設置した理由は何ですか？（複数回答可）

回答番号	設備を設置した理由	回答件数 (1) ※	回答件数 (2) ※	回答件数 (3) ※	回答件数 (4) ※	回答件数 (5) ※
①	地球温暖化対策になり、環境保全に貢献できるから。	5件	6件	16件	1件	0件
②	太陽光発電等の新エネルギー・省エネルギー推進の必要性を感じたから。	6件	2件	13件	2件	0件
③	自宅で発電でき、災害時に利用できるから。	7件	6件	16件	2件	1件
④	国・東京都・目黒区の助成金があったから。	3件	10件	10件	1件	0件
⑤	電気代等が節約できるから。	7件	5件	13件	2件	1件
⑥	固定価格買取制度があり、売電収入も見込めるから。	3件	0件	2件	0件	1件
⑦	新聞やテレビCMを見て興味を持ったから。	0件	0件	0件	0件	0件
⑧	住宅メーカー等に勧められたから。	2件	6件	3件	1件	0件
⑨	その他（自由記入）	0件	3件	2件	0件	0件

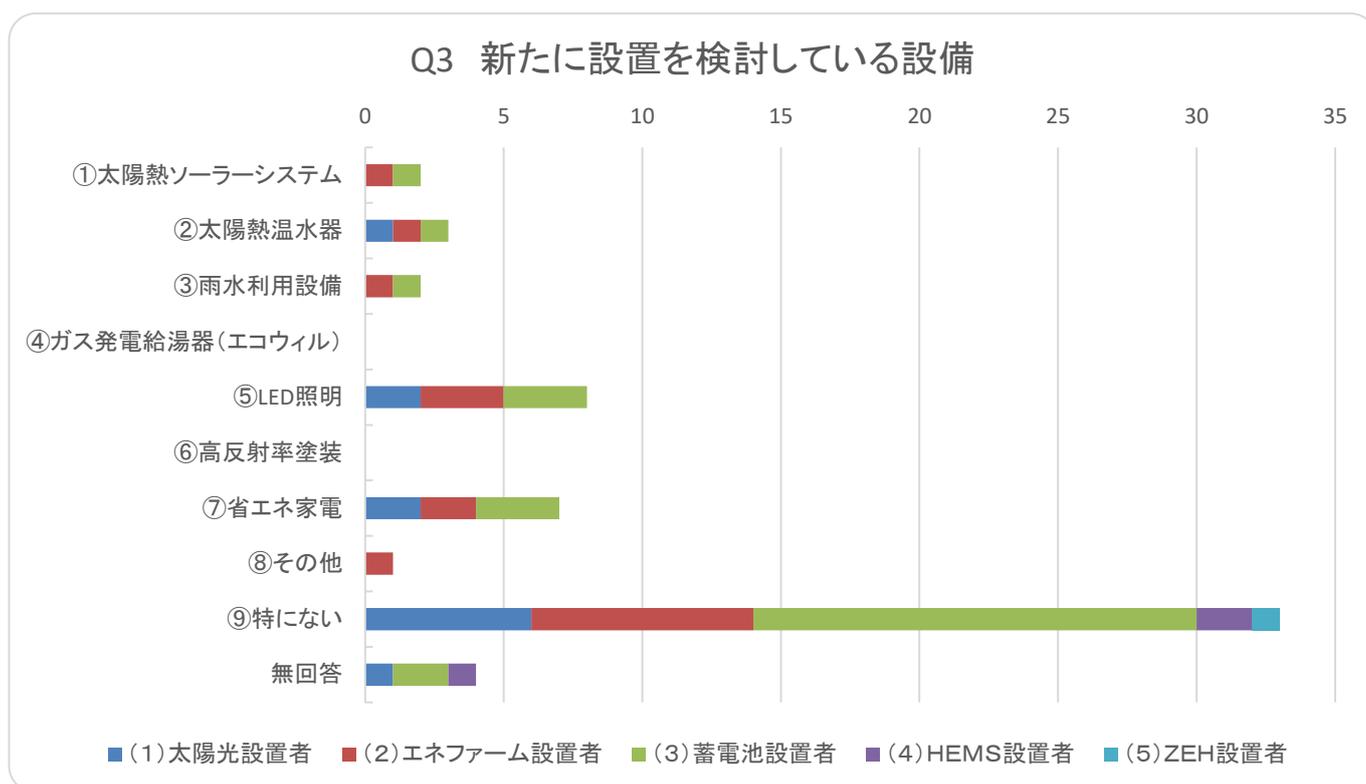
※ (1) 太陽光発電設置者 (2) エネファーム設置者 (3) 蓄電池設置者 (4) HEMS 設置者
(5) ZEH設置者



Q3 新たに設置を検討している設備はありますか？（複数回答可）

回答 番号		回答件数 (1)※	回答件数 (2)※	回答件数 (3)※	回答件数 (4)※	回答件数 (5)※
①	太陽熱ソーラーシステム	0件	1件	1件	0件	0件
②	太陽熱温水器	1件	1件	1件	0件	0件
③	雨水利用設備	0件	1件	1件	0件	0件
④	ガス発電給湯器（エコウィル）	0件	0件	0件	0件	0件
⑤	LED照明	2件	3件	3件	0件	0件
⑥	高反射率塗装	0件	0件	0件	0件	0件
⑦	省エネ家電	2件	2件	3件	0件	0件
⑧	その他	0件	1件	0件	0件	0件
⑨	特にない	6件	8件	16件	2件	1件
	無回答	1件	0件	2件	1件	0件

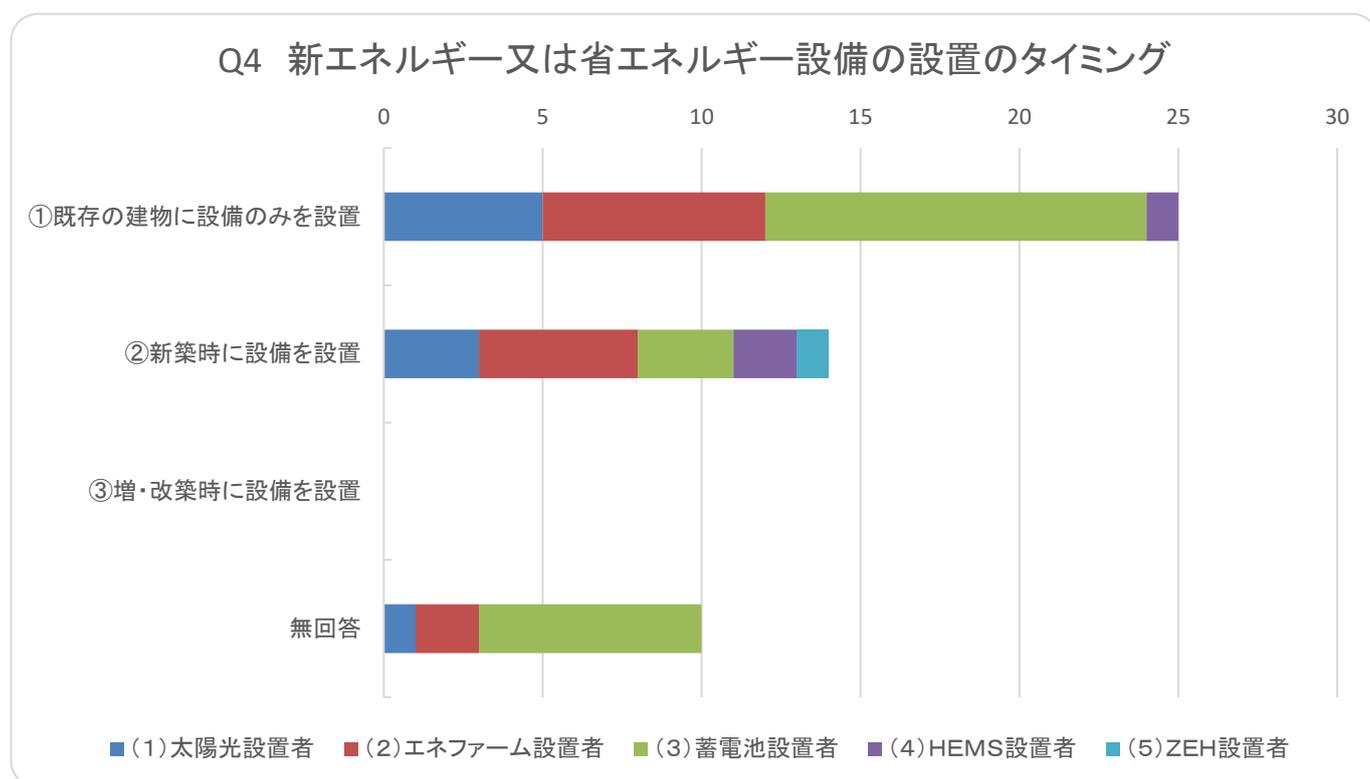
※（1）太陽光発電設置者（2）エネファーム設置者（3）蓄電池設置者（4）HEMS設置者
（5）ZEH設置者



Q4 新エネルギー又は省エネルギー設備の設置のタイミングはいつですか？

回答 番号		回答件数 (1)※	回答件数 (2)※	回答件数 (3)※	回答件数 (4)※	回答件数 (5)※
①	既存の建物に設備を設置	5件	7件	12件	1件	0件
②	新築時に設備を設置	3件	5件	3件	2件	1件
③	増・改築時に設備を設置	0件	0件	0件	0件	0件
	無回答	1件	2件	7件	0件	0件

※ (1) 太陽光発電設置者 (2) エネファーム設置者 (3) 蓄電池設置者 (4) HEMS 設置者
(5) ZEH設置者

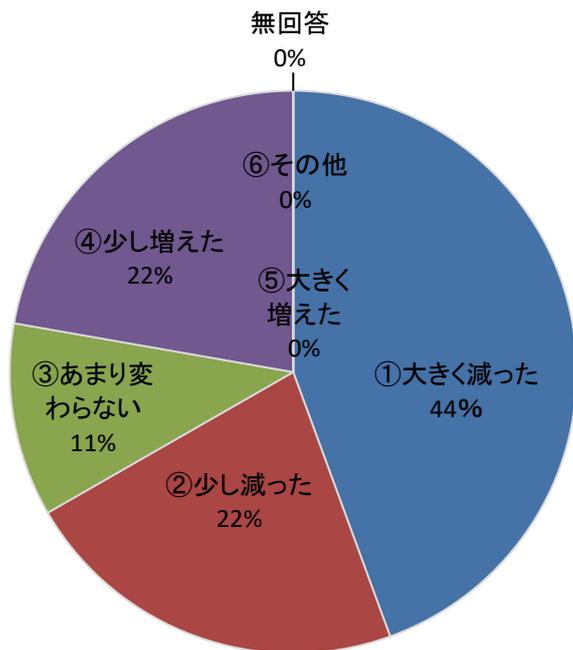


Q5 新エネルギー及び省エネルギー設備を設置・使用することにより、それ以前と比べて電気や都市ガスの使用量に変化した感覚がありましたか？

太陽光発電設置者

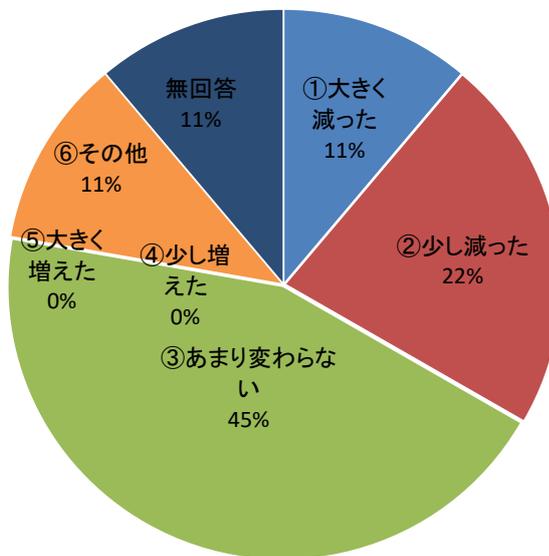
電気		都市ガス	
① 大きく減った。	4件	① 大きく減った。	1件
② 少し減った。	2件	② 少し減った。	2件
③ あまり変わらない。	1件	③ あまり変わらない。	4件
④ 少し増えた。	2件	④ 少し増えた。	0件
⑤ 大きく増えた。	0件	⑤ 大きく増えた。	0件
⑥ その他	0件	⑥ その他	1件
無回答	0件	無回答	1件

Q5-1 電気使用量
(太陽光発電設置者)



- ① 大きく減った
- ② 少し減った
- ③ あまり変わらない
- ④ 少し増えた
- ⑤ 大きく増えた
- ⑥ その他
- 無回答

Q5-2 都市ガス使用量
(太陽光発電設置者)

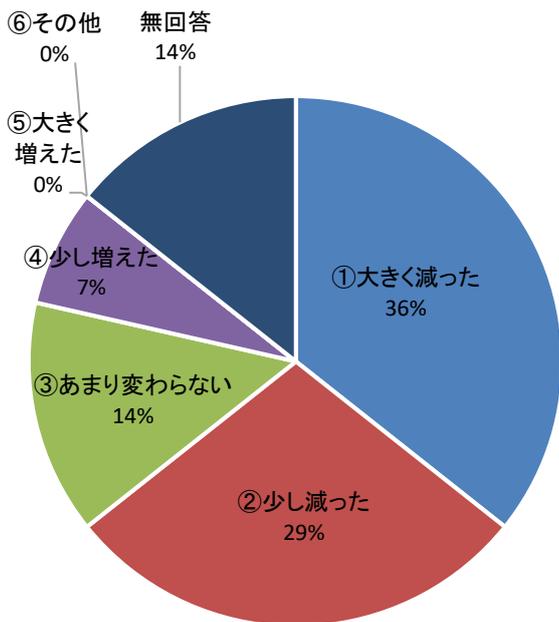


- ① 大きく減った
- ② 少し減った
- ③ あまり変わらない
- ④ 少し増えた
- ⑤ 大きく増えた
- ⑥ その他
- 無回答

エネファーム設置者

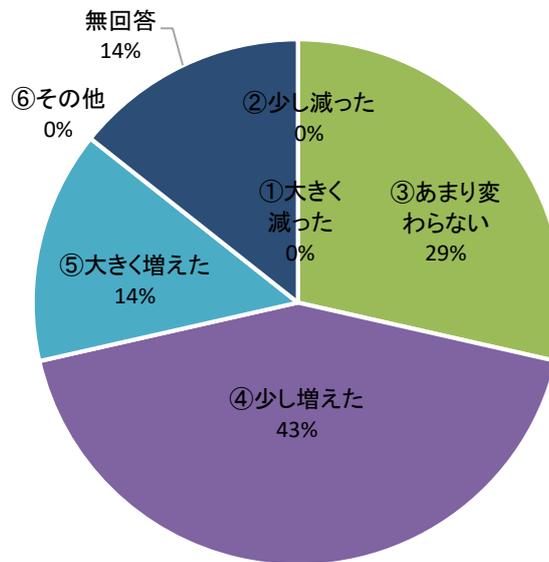
電気		都市ガス	
① 大きく減った。	5件	① 大きく減った。	0件
② 少し減った。	4件	② 少し減った。	0件
③ あまり変わらない。	2件	③ あまり変わらない。	4件
④ 少し増えた。	1件	④ 少し増えた。	6件
⑤ 大きく増えた。	0件	⑤ 大きく増えた。	2件
⑥ その他	0件	⑥ その他	0件
無回答	2件	無回答	2件

Q5-1 電気使用量
(エネファーム設置者)



- ① 大きく減った
- ② 少し減った
- ③ あまり変わらない
- ④ 少し増えた
- ⑤ 大きく増えた
- ⑥ その他
- 無回答

Q5-2 都市ガス使用量
(エネファーム設置者)

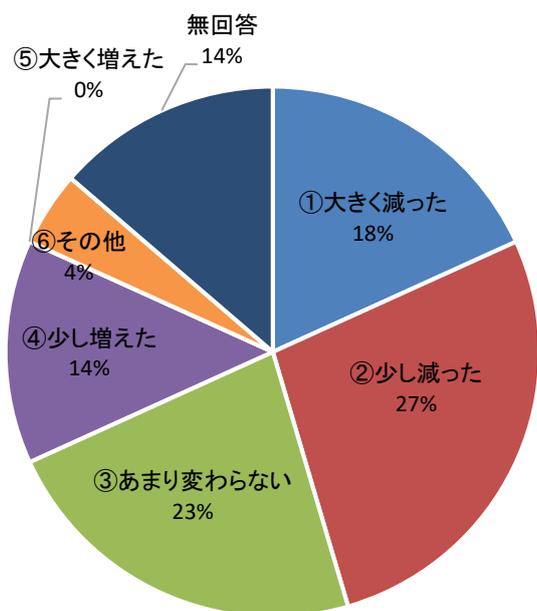


- ① 大きく減った
- ② 少し減った
- ③ あまり変わらない
- ④ 少し増えた
- ⑤ 大きく増えた
- ⑥ その他
- 無回答

蓄電池設置者

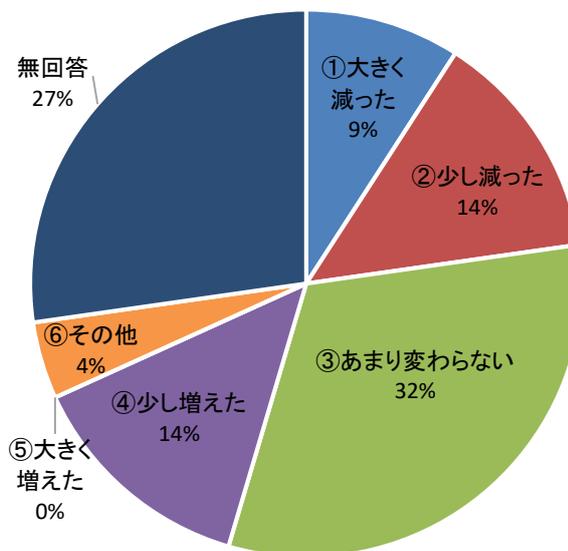
電気		都市ガス	
① 大きく減った。	4件	① 大きく減った。	2件
② 少し減った。	6件	② 少し減った。	3件
③ あまり変わらない。	5件	③ あまり変わらない。	7件
④ 少し増えた。	3件	④ 少し増えた。	3件
⑤ 大きく増えた。	0件	⑤ 大きく増えた。	0件
⑥ その他	1件	⑥ その他	1件
無回答	3件	無回答	6件

Q5-1 電気使用量
(蓄電池設置者)



- ① 大きく減った
- ② 少し減った
- ③ あまり変わらない
- ④ 少し増えた
- ⑤ 大きく増えた
- ⑥ その他
- 無回答

Q5-2 都市ガス使用量
(蓄電池設置者)



- ① 大きく減った
- ② 少し減った
- ③ あまり変わらない
- ④ 少し増えた
- ⑤ 大きく増えた
- ⑥ その他
- 無回答

HEMS設置者

電気		都市ガス	
① 大きく減った。	0件	① 大きく減った。	1件
② 少し減った。	2件	② 少し減った。	1件
③ あまり変わらない。	0件	③ あまり変わらない。	1件
④ 少し増えた。	1件	④ 少し増えた。	0件
⑤ 大きく増えた。	0件	⑤ 大きく増えた。	0件
⑥ その他	0件	⑥ その他	0件
無回答	0件	無回答	0件

回答件数が少ないため、グラフ省略

ZEH設置者

電気		都市ガス	
① 大きく減った。	0件	① 大きく減った。	0件
② 少し減った。	0件	② 少し減った。	0件
③ あまり変わらない。	0件	③ あまり変わらない。	0件
④ 少し増えた。	0件	④ 少し増えた。	0件
⑤ 大きく増えた。	0件	⑤ 大きく増えた。	0件
⑥ その他（比較できない）	1件	⑥ その他（比較できない）	1件
無回答	0件	無回答	0件

回答件数が少ないため、グラフ省略



LED 照明を設置した方への設問と回答

Q1 助成を受けた設備と同時期に設置した「新エネルギー及び省エネルギー設備等」がありますか？
（複数回答可）

回答番号	同時期に設置した「新エネルギー及び省エネルギー設備等」	回答件数
①	太陽光発電システム	0件
②	家庭用燃料電池システム（エネファーム）	0件
③	CO ₂ 冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート）	0件
④	潜熱回収型給湯器（エコジョーズ）	0件
⑤	ガス発電給湯器（エコウィル）	0件
⑥	電球型蛍光灯	0件
⑦	蓄電システム	0件
⑧	省エネ家電	0件
⑨	その他	0件
⑩	特にない	1件
	無回答	3件

Q2 助成を受けた設備を設置した理由は何ですか？（複数回答可）

回答番号	設備を設置した理由	回答件数
①	地球温暖化対策になり、環境保全に貢献できるから。	3件
②	電気代等が節約できるから。	3件
③	目黒区等の助成金があったから。	1件
④	新聞やテレビCMを見て興味を持ったから。	0件
⑤	施工業者等に勧められたから。	0件
⑥	その他（自由記述：照明器具の更新時期だったから）	1件
	無回答	0件

Q3 新たに設置を検討している設備はありますか？（複数回答可）

回答番号		回答件数
①	太陽光発電システム	0件
②	太陽熱ソーラーシステム	0件
③	太陽熱温水器	0件
④	家庭用燃料電池システム（エネファーム）	0件
⑤	蓄電システム	0件
⑥	MEMS（マンション用エネルギー管理システム）	0件
⑦	雨水利用設備	0件
⑧	ガス発電給湯器（エコウィル）	0件
⑨	LED照明（別の場所等）	0件
⑩	高反射率塗装	0件
⑪	その他	0件
⑫	特にない	3件
	無回答	1件

Q4 新エネルギー及び省エネルギー設備を設置・使用することにより、それ以前と比べて電気の使用量に変化した感覚がありましたか？

電気	
①大きく減った。	2件
②少し減った。	1件
③あまり変わらない。	0件
④少し増えた。	0件
⑤大きく増えた。	0件
⑥その他	0件
無回答	1件

平成27、28、29、30年度に助成制度を活用された方へのアンケート調査結果をまとめたものも、ホームページで公開していますのでご覧ください。

